

赤川高区浄水場プラント設備更新整備等事業

提案書作成要領

平成30年7月5日

函館市企業局

1 提案書の構成

提案書は、次のとおり作成すること。

(1) 正本の表紙は、別添資料 1，副本の表紙は、別添資料 2 を使用すること。

(2) 提案見積価格は、様式 13 を使用すること。

(3) 提案項目は、下表の章立てにより記載すること。

| 大 項 目 | 中 項 目 |
|---------------|---|
| 1. 事業実施に関する事項 | 1.1 基本方針 (1) 函館市水道事業の特徴 (2) 基本方針 (3) 事業の安定性確保 1.2 セルフモニタリング 1.3 リスク管理 1.4 地域への貢献 |
| 2. 設計業務に関する事項 | 2.1 笹流送水ポンプ設備設計 2.2 受変電設備設計 (1) 赤川高区受変電設備 (2) 動力負荷量の概要と配電方法 2.3 監視制御システム設計 (1) システム構成と機能 (2) システムの拡張性 (3) システムの信頼性 |
| 3. 工事業務に関する事項 | 3.1 赤川高区浄水場受変電設備 (1) 施工手順 (2) 新旧設備の切替え 3.2 笹流送水ポンプ設備 (1) 施工手順 (2) 新旧設備の切替え 3.3 監視制御システム (1) 施工手順 (2) 新旧設備の切替え 3.4 赤川高区浄水場急速ろ過池の立上げ |

| 大 項 目 | 中 項 目 |
|--------------------|--|
| 4. 管理業務に関する事項 | 4.1 運転管理業務 (1) 各浄水場の運転管理 (2) 原水水質変動への対応 (3) 運転管理業務体制 4.2 保全管理業務 (1) 更新整備対象設備に関する保全管理 (2) 既存設備に関する保全管理 (3) 施設清掃点検 (4) 保全管理業務の実施体制 (5) 故障等発生時における対応 4.3 植栽管理および構内清掃業務 4.4 見学者および利用者対応 |
| 5. 事故災害時等の対応に関する事項 | |
| 6. サービス対価の抑制に関する事項 | |
| 7. 本市水道事業に有益となる事項 | |
| 8. 提案見積対価 | |

2 使用言語・単位等

提案書に用いる言語は、日本語、単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるもの、通貨は日本円、時刻は日本標準時とすること。

3 その他留意事項

- (1) 日本工業規格A4版、縦使用を基本とし、A3版を使用する場合は、横使用とすること。
- (2) 全てのページを横書きとし、フォントは、MS明朝体10.5ポイントで統一すること。
- (3) 余白は、上下左右30mm程度、1頁の行数は、35行程度、1行の文字数は、40字程度とすること。
- (4) 表紙の次ページに目次を作成し、通し番号は、右下に記載すること。
- (5) A4版ファイルで左綴じ、大項目毎にインデックスを添付すること。なお、中項目のインデックスは、任意とする。
- (6) A4版は両面印刷、A3版は片面印刷とする。

受付番号 _____

平成 年 月 日

函館市公営企業管理者
企業局長 川越 英雄 様

商号または名称
所在地
代表者職・氏名

印

業 務 提 案 書

1. 業 務 名 赤川高区浄水場プラント設備更新整備等事業
2. 提出部数 正本 1 部, 副本 1 4 部

受付番号 _____

平成 年 月 日

函館市公営企業管理者
企業局長 川越 英雄 様

商号または名称
所在地
代表者職・氏名

印

業 務 提 案 書

1. 業 務 名 赤川高区浄水場プラント設備更新整備等事業
2. 提出部数 正本1部, 副本14部
3. 副本番号 / 14